



支援者のためのメンタルヘルス講座

震災から5年、これからの支援を考える

3月18日（金）

14:00～16:00

せんだい3.11メモリアル交流館 会議室（地下鉄荒井駅2階）

【講師】 ケア宮城代表・宮城学院女子大学名誉教授

畑山 みさ子（はたやま みさこ）

＜プロフィール＞ 専門は心理学。長年、保育者と教員の養成等に当たってきました。東日本大震災後の2011年4月に、宮城県内の3つの心理士会会員有志らからなる「ケア宮城」を立ち上げ、宮城県教育委員会と連携し、教員や保護者らへ「心のケア研修」を各地で開催。災害子ども支援ネットワークみやぎ世話人。ボランティア 支援者への支援活動も行っています。

東日本大震災から5年・・・仮設住宅から恒久住宅へと人々の暮らしも次の段階に進んできました。しかし、それは仮設住宅でできた関係もいったん解体し、コミュニティを再構築しなければならないことを意味しています。新しい生活への期待と不安の中にいる人々への支援は、どうあるべきなのでしょう。この講座は、関係諸団体や被災者でありながら支援者としても奔走してきた方々と共に、自分をいたわり、これからの新しいまちづくりのチカラになるようにと企画しました。関心のある方はどなたでもご参加ください。（参加無料）

【主催】 認定 NPO 法人 冒険あそび場-せんだい・みやぎネットワーク

【定員】 40名（先着順/定員になり次第締め切ります）

【お申し込み】 裏面申込書にご記入の上 FAX かメールでお申し込みください

【お問合せ先】 <TEL> 022-264-0667 <メール> asobo@coral.plala.or.jp

FAX:022-349-5396

冒険あそび場ネット事務局 行

e-mail: asobo@coral.plala.or.jp

支援者のためのメンタルヘルズ講座「震災から5年、これからの支援を考える」参加申込書

お名前	住所(〇〇区〇〇町〇丁目)	電話	所属団体名等
フリガナ			
フリガナ			
フリガナ			

- 必要事項をご記入のうえ、メールまたはFAXで当法人あてにお送りください。
- 申し込み順に受け付けし、定員になり次第締め切ります。

※このデータは、今回の講座のみで、他には使用しません。

<会場案内：せんだい3.11メモリアル交流館>

地下鉄東西線

仙台駅から荒井駅行きで13分

車

駐車場 荒井駅前駐車場（有料）をご利用ください

自転車・二輪車

荒井駅前駐輪場（有料）をご利用ください

※会議室は駅舎内2階です

